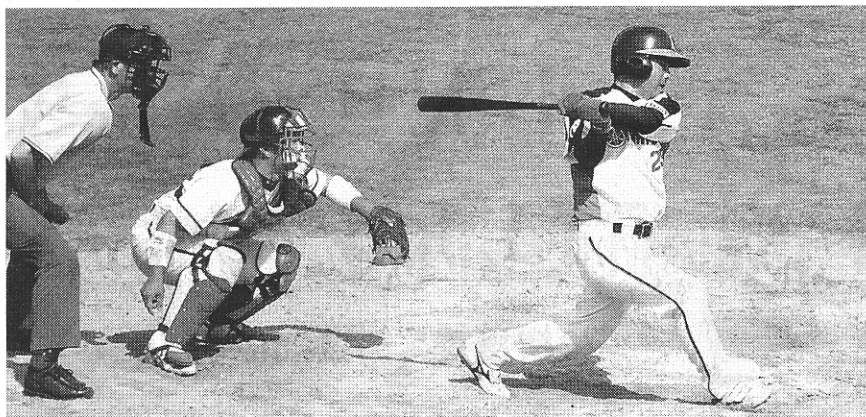


【ヤマハ発動機・静岡硬式野球倶楽部】2点を追うヤマハ発動機は六回1死満塁から安間が右前打を放ち、逆転の足がかりを作る—静岡市葵区の静岡西ヶ谷球場で



ヤマハ発動機が優勝

逆転で静岡硬式野球倶降す



第80回都市対抗野球大会東海地区1次県予選の決勝が10日、静岡市葵区の静岡西ヶ谷球場であり、ヤマハ発動機野球部が静岡硬式野球倶楽部を5―3で破り優勝した。ヤマハ発動機野球部は30日、愛知県岡崎市の岡崎市民球場で開かれる東海地区2次予選進出決定リーグに出場する。3位決定戦は浜松ケイ・スポーツBCが富士クラ

ブに勝利した。

【小玉沙織】

▽決勝
ヤマハ発動機野球部
00100300015
01002000013

静岡硬式野球倶
(ヤ)鈴木、国定、荒木、坂

口―大塚(静)、美石、金田、須加―太田▽三塁打 山下(静)▽二塁打 柴田(ヤ)

先制したのは静岡硬式野球部。二回裏1死満塁の好機から、ヤマハ発の鈴木優希投手の暴投を誘い1点を挙げた。ヤマハ発も三回表に同点としたが、五回裏に2点を奪われ、再び追う展開に。六回表1死満塁から、安間修選手の右前打と松浦優介選手の左越え打を連ねて逆転。九回表にも1点を加えて逃げ切った。静岡硬式野球部は終盤、ヤマハ発の巧みな継投策に打線が封じられた。

苦しい戦いだった

袴田哲生・ヤマハ発

動機監督 1点を争う、とても苦しい戦いだった。序盤は硬さが見られたが、よく集中して頑張った。2次予選進出決定リーグでは自分たちの野球をしつかりやりたい。

▽3位決定戦

浜松ケイ・スポーツBC

0012000000058

0201000000014

富士クラフ
(延長十一回からタイムレ
クを適用)

(○)杉浦、亀井、宮崎、乾、津田(富)、佐野雅、小高、西角、緒貫―一杉、久松▽二塁打 渡辺直(富)

◇東海地区大学野球春季リーグ戦(10日)

▽静岡県

富士常葉 11―1 静岡理工(五回コールド)

東海海洋 10―2 日大国際(七回コールド)

浜松 8―0 静岡(七回コールド)

※東海海洋が東海大会へ